

鹿部町ってどんな町？

町名の由来は、アイヌ語「シケルベ」。「シケルベ」とは「キハダ（一名シコ口）のある所」という意味で、イナウ（神祀る木幣）・薬用・染料などに使う貴重な木であるキハダが多いことからそう呼ばれ、後に転訛して「鹿部（しかべ）」となりました。



◎ 気 候

鹿部町は北海道の南端渡島半島の東部駒ヶ岳山麓の一角に広がり、気象は1年を通じて温暖です。降水量・降雪量は北海道の中ではやや少ない地帯に属しており、春と秋の時候が長く、過ごしやすい気候環境です。

◎ 漁 業

基幹産業は漁業で、海産物としては、通年でタコ、カレイ、ホッケが水揚げされるほか、サクラマス、昆布、ナマコなどの漁も盛んで、特に冬場は主産業となっているタラの原料スケソウダラ漁と、ホタテの水揚げが浜を賑わしています。

◎ 温 泉

鹿部町には30か所以上の泉源があります。中でも、全国で珍しい地面から周期的に温泉が噴き上がる「間歇泉（かんけつせん）」は北海道遺産に選定されるなど、「海と温泉のまち」のシンボルとなっています。

■おためし移住の助成



鹿部町では民間事業者と連携した「ちょっと暮らし」事業を実施しています。北海道への移住に魅力を感じている一方、生活面での不安がある方などに、一定期間鹿部町での生活を体験し、地域の魅力発見や人とのふれあいを通じて実際の暮らしのイメージをつかんでいただく機会です。鹿部町への移住を目的とする活動のために、町内対象施設に連続して3泊以上宿泊する方に対して、次の費用を助成しています。

宿泊費	2分の1以内の金額で 1人1泊あたり5,000円を上限に7泊分まで助成
交通費	レンタカー代の2分の1以内の金額で 1組（1台）1日あたり5,000円を上限に8日分まで助成

■リゾート暮らしのススメ



ロイヤルシティ鹿部リゾート 森を間借りする暮らし“暮らす森”

大和ハウス工業株式会社が1974年から管理運営している森林住宅地では、都市部を含む町外からの移住者や別荘利用者が趣味や自然を楽しむ暮らしを実践しています。現在、大和ハウスの販売物件はありませんが、温泉付きの中古住宅や仲介土地があります。また、移住者と地域の親睦を深める場・くつろぎの場として「暮らす森 鹿部シェアサロン」が運営されています。



ロイヤルシティ
鹿部リゾートHP

お問い合わせ先

鹿部町役場 企画振興課

移住相談ワンストップ窓口

TEL:01372-7-5297(直通)
〒041-1498 北海道茅部郡鹿部町字鹿部252番地1
MAIL:kikaku@town.shikabe.hokkaido.jp

鹿部町公式
ホームページ



www.town.shikabe.lg.jp

鹿部町
公式LINE



ID:@shikabe_town

鹿部町公式
YouTube



しかべチャンネル



このパンフレットはサマージャンボくじの
収益金を活用して作成しています。



鹿 部 町



しかべ ぐらし

S H I K A B E G U R A S H I

ここは住み良い北の町

潮騒と森の神秘に胸踊る

移住サポート

子育てサポート

仕事サポート

住まいサポート

鹿部町移住ガイド

町役場がご案内する町暮らしのサポート各種



移住

SUPPORT SHIKABE GURASHI

東京圏から鹿部町へ移住する方へ

【Uターン新規就業支援事業】

移住支援金

東京圏から鹿部町に移住し、就業やテレワークをする方に対して移住支援金を支給します。

2人以上の世帯
100万円

POINT

18歳未満の世帯員1人につき
最大100万円の子育て加算あり

単身世帯
60万円

地方就職支援金

東京圏から鹿部町に移住する大学生等に対して、採用活動等に参加するための交通費及び移住に係る移転費を支給します。

- 交通費: 往復交通費の2分の1 (最大 26,000円)
- 移転費: 移転に要した実費の額 (最大418,500円)



子育て

SUPPORT SHIKABE GURASHI

子育て負担額ゼロを目指します

【未来きらきらプラン】



お子様の誕生から巣立ちまで、ロングランの行政支援が充実!鹿部町は子育てに関する負担額0を目指しています。

妊娠～産後	幼児期	義務教育期	高校・大学～卒業後
医療費助成(18歳になって最初の3月31日まで)			
■妊娠前 不妊治療費 …… 30万円 不育治療費 …… 10万円 ■妊娠後 妊産婦健診 …… 12,27万円 出産応援金 …… 5万円 妊産婦健診交通費(22,880円) 妊婦歯科検診(3,300円)など ■出産後 子育て応援金 …… 5万円	教育費を完全無償化 ■給食費 ■教材費 ■制服・体操服代 ■保育料 (令和10年度から) 令和10年度に幼保連携型認定こども園が誕生します 園には学童保育も併設予定です	教育費を完全無償化 ■給食費 ■教育旅行 ■教材費・教具費 ■制服・ジャージ代 ■中学校卒業時 新生活応援給付金 …… 10万円	若者の青春をサポート ■高校生応援給付金 月額15,000円×36ヶ月分 ■高校卒業時 新生活応援給付金 …… 10万円 ■奨学金返還支援制度 最大 600万円 卒業後に鹿部町に居住条件付

仕事

SUPPORT SHIKABE GURASHI

鹿部町での就業・起業を応援します

起業・創業助成金

クラウドファンディングを通じて起業または創業に係る資金調達を行い、事業を実施する方に対して次のとおり助成金を交付しています。

起業家 最大 100万円

創業者 最大 50万円

チャレンジショップ事業

町内で起業を目指す方、これから商売を始めようとする方に対して一定期間モデルハウスを貸し出しています。

地域おこし協力隊

人口減少や高齢化が著しい地方において、最長3年間(年度更新)の地域活動や起業準備を行ってもらうための総務省の制度です。地域外の人材による地域力の維持・強化を目的に、鹿部町では様々な分野の協力隊員が活躍しています。鹿部町では、任期後に町内で独立・起業する隊員に対して、開業に要する経費を最大100万円まで補助する「地域おこし協力隊起業支援補助金」を交付しています。



住まい

SUPPORT SHIKABE GURASHI

住居に関する手厚いサポートがあります

マイホーム取得促進事業補助金

鹿部町内で住宅を新築または購入する方に対して、住宅及び土地の購入費の一部を助成します。

基本補助額
100万円

POINT

子育て世帯及び移住者にはそれぞれ100万円を加算(最大300万円)



合併処理浄化槽設置整備事業補助金

合併処理浄化槽を設置する住宅の所有者等に対して、設置費用の一部を助成します。

■5人槽まで | 486,000円 ■7人槽まで | 611,000円 ■10人槽まで | 712,000円

空き家改修補助金

鹿部町に移住しようとする方または鹿部町内の賃貸住宅等に居住している方が空き家バンクに登録された空き家を改修する際に、改修費の一部を助成します。

補助額 最大 100万円 [改修に要する経費の3分の2]

各サポートの詳細は
右記二次元コードより
ご覧いただくことができます

未来きらきらプラン



鹿部町地域おこし
協力隊募集一覧



鹿部町空き家バンク
(売却物件一覧)

